

# 第1回 兵庫新生児セミナー

兵庫県は都市部、山間部を含み日本の縮図と言われます。本県には全国的に名の知れた NICU 施設が多く、また古くから周産期医療ネットワークシステムが機能しており、日本有数の周産期医療体制を誇ってきました。新生児死亡率に関しては、2016年には愛媛県について全国2位(41.5/10万出生)につけるなど、一貫して全国トップクラスの成績を収めています。このたび、兵庫県の周産期医療センターの新生児科指導医が一同に会して、若手小児科医師を対象とした教育セミナーを企画しました。この機会にぜひオール兵庫のノウハウを学んでください。

日時:平成30年8月5日(日曜日)

会場:兵庫県立こども病院講堂(神戸市中央区港島南町1-6-7)

参加費:2000円(含テキスト, 弁当代)

## プログラム

- 9:30—9:45 受付
- 9:45—9:50 開会挨拶
- 9:50—10:00 1.「兵庫県周産期医療ネットワークシステムについて」  
兵庫県立こども病院総合周産期母子医療センター 新生児内科 芳本 誠司
- 10:00—10:40 2.「アトピーに対する先制医療としての新生児スキンケア」  
神戸市立医療センター中央市民病院 小児科 田中 裕也
- 10:50—11:30 3.「「小さく産んで大きく育てる」は間違い? SGA 児たちがもつ問題点」  
姫路赤十字病院総合周産期母子医療センター 小児科 五百蔵 智明
- 11:40—12:20 4.「新生児発作(新生児痙攣)の見方」  
兵庫県立尼崎総合医療センター総合周産期母子医療センター 新生児内科 西田 吉伸

### 昼休憩(弁当)および施設見学

- 13:20—14:00 5.「超早産児で母乳育児を成功させるための手順のイロハ(ニホ)」  
済生会兵庫県病院 小児科 奥谷 貴弘
- 14:10—14:50 6.「意外と広いぞ兵庫県! 新生児の長距離搬送」  
公立豊岡病院但馬こうのとり周産期医療センター 小児科 上田 雅章
- 15:05—15:45 7.「先天性代謝異常症の基礎」  
兵庫医科大学総合周産期母子医療センター 小児科 柴田 暁男
- 15:55—16:35 8.「NICU 臨床の片手間で行う基礎研究...それってやる意味あるんですか!？」  
神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 小児科 藤岡 一路
- 16:45—17:25 9.「ECMO は最終手段ではなく戦略的手段になった!」  
兵庫県立こども病院総合周産期母子医療センター 新生児内科 芳本 誠司
- 17:25—17:30 閉会挨拶  
神戸市立医療センター中央市民病院総合周産期母子医療センター 新生児科 山川 勝

終了後場所を移して意見交換会もあります(参加自由)

主催:兵庫新生児研究会

# 申込書

氏 名 \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_\_ 年卒業

e-mail \_\_\_\_\_

当日の連絡先(携帯電話もしくは携帯アドレス)

\_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_

兵庫新生児セミナー 参加希望

意見交換会 参加 ・ 不参加

送信先

FAX: 078-945-7353

e-mail: [yoshimoto\\_kch@hp.pref.hyogo.jp](mailto:yoshimoto_kch@hp.pref.hyogo.jp) 芳本 誠司宛

※準備の都合上 7 月 25 日までにお申し込みください。

※申し込み後 3 日以内に受付メールが届かない場合は上記メールアドレスまでご連絡ください。